

## 平成 27 年度職員用パソコンの賃貸借に係る入札仕様書

※この仕様書は、機器購入金額 141,370,920 円（税込）に含まれる内容を示した仕様書です。

このパソコンは市内 LAN へ接続し、市内で運用している各種ネットワークシステム（イントラネット及びインターネット）を利用するための事務用パソコンであり、既設パソコンの更新となる。

納入は本市が指定する設定を行った後、各職場への据付け及び市内ネットワークへの接続やプリンター等の動作確認を行うこと。

また、各職場から既設パソコンの回収及び指定する方法によるデータの削除作業までを含むものとする。これらのことに関する仕様は下記のとおりとする。

## 記

1. 台数 1,080 台（※消耗品及びソフトウェアにおいて個数の指定があるものについては、その指定個数とし、個数の指定がないものについては、パソコンと同数量とする。）

## 2. 仕様（基本仕様）

項 目	機 能
機種	ノートパソコンワイド画面タイプ 色は黒系 日本語キーボード仕様
C P U	インテル Core i5-4310M プロセッサ（動作周波数 2.70GHz）以上 またはインテル Core i5-5200U プロセッサ（動作周波数 2.20GHz） 以上とする。
メモリー	4GB×1（PC3L-12800 DDR3L-1600）以上 （空スロットがあること）
SSD	内蔵 120GB SSD（Serial ATA 対応）以上 HDD への変更は出来ません。
光学ドライブ	DVD スーパーマルチドライブ（DVD-RAM、DVD-R/-RW、DVD+R/+RW、 DVD-ROM、CD-R/RW）以上の機能を内蔵
ポインティングデバイス	内蔵（外付けマウス使用時において機能停止ができること）
ディスプレイ（表示解像度）	15.6 型 TFT カラー液晶（1366×768 1,677 万色）以上の 非光沢（ノングレア液晶）とする。
P C カードスロット	なし。「装備していても可、その場合 PC Card Standard 準拠（Type I / II×1 スロット）、CardBus または Express カードスロット」 但し、メディアスロット（SD カードが可能なこと）が無い場合 は、必須。
サウンド機能	ステレオスピーカー内蔵
無線 LAN	IEEE802.11 a/b/g/n/ac 準拠（Wi-Fi 準拠、WPA/WPA2 対応 5GHz が使用可能であり、IEEE802.1X 証明書認証「EAP-TLS」ができる こと。）

## 別紙 3

インターフェース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ L A Nポート（R J 4 5）× 1 以上を内蔵 ※1000BASE-T/100BASE-TX 以上</li> <li>・ 外部ディスプレイポート(R G B 15 ピン D-Sub3 段×1) × 1</li> <li>・ マイク入力× 1 （3.5mmφ ミニジャック）</li> <li>・ ヘッドフォン出力× 1 （3.5mmφ ミニジャック） ※マイク入力及びヘッドフォン出力が共有のものは3 極× 2 アダプタを納品すること。</li> <li>・ パラレルポートなし（装備していても可）</li> <li>・ U S B （3.0） 以上を 2 ポート以上。</li> <li>・ U S B （2.0） 以上を 2 ポート以上。</li> </ul>
本体キーボード	日本語キーボード（JIS 配列準拠）
メディアスロット	SD カードが使用できること。内蔵でない場合は、PC カードアダプター等を装着し納品してください。USB によるものは不可。
セキュリティ機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ B I O Sパスワード機能あり ※ユーザー／スーパーバイザーパスワード</li> <li>・ ハードディスクパスワード機能あり</li> <li>・ セキュリティ（盗難防止用）ロックスロットあり</li> <li>・ OS 再起動時に BIOS パスワード入力をしなくても起動するよう設定をすること。</li> </ul>
バッテリー	バッテリー駆動時間については、6.0 時間以上の駆動が可能であること。（JEITA2.0 による。）

※この製品の納入について最新版の発売が想定された場合、必ず本市と協議を行ったうえ納品を行うこと。

## 消耗品一覧

マウス	U S B式マウス BSMBU26SM（黒） 1,300 個（内訳:予備 220 個含む。その他はパソコンと同時に配布。梱包材は不要。）
※4 極・3 極変換アダプタ	マイク入力及びヘッドフォン出力が共有のものが対象で、それぞれ単体で接続できること。100 個
動作検証テスト用パーツ	完成ノートパソコンの全パーツまたは、完成ノートパソコンを 3 台分
Windows10 Pro	動作検証テスト用 3 ライセンス。

※マイク入力及びヘッドフォン出力が別々で装備されていれば不要。

## 別紙 3

ソフトウェア（パソコンに全てインストール後に納品すること。ライセンスについてはパソコンと同数量プラス 13 個を新規にて購入すること。）

製 品（開発元）	備 考
OS 日本マイクロソフト株式会社	Microsoft Windows 10 Pro 64 ビット日本語版 クローニングできるライセンスが必須 Microsoft Windows Professional 10 Upgrade Government OLP 1License NoLevel
オフィス 日本マイクロソフト株式会社	Microsoft Office 最新版（ワード・エクセル・パワーポイントは必須） 地域 Select Plus for Government Partners（価格レベル D）Microsoft Office 2016 Japanese MVL 1License
WWWブラウザ	Microsoft Internet Explorer 11 （エンタープライズモードを有効にすること。）
バックアップソフト シマンテック	Symantec Ghost Solution Suite 他のソフトでも可とするが、事前に本市仕様にて動作検証を行うこと。 リカバリーディスク及び 3.0USB メモリーを作成すること。 ※リカバリーは、プレインストール版ではなく、本市役所仕様とし、職員ポータルに接続できる状態に復元できること。
ドキュメントハンドリングソフト 富士ゼロックス株式会社	DocuWorks 最新版 日本語版
圧縮解凍ソフト	WinRAR 最新版 日本語版
光学ドライブ用	再生ソフト及びライティングソフト ※ライティングソフトはイメージファイルの読み書きに対応していること。
AssetView 株式会社ハンモック	ライセンス購入不要。インストールを行う。

※上記ライセンスの購入について、端数が購入不可の場合は、購入可能な最小単位で用意して下さい。

AssetView 株式会社ハンモック以外は全てライセンスの購入が必要です。

## 別紙 3

## 納品物一覧

項 目	機 能
リカバリーディスク等	DVDのディスクメディア及びUSB メモリー (3.0) 各 5 個 バックアップソフト 1 式 Sysprep 前のイメージデータの入ったディスクメディア 2 個
復元マニュアル	復元方法を明記したマニュアル 電子データ及び紙ベースで各 3 部
タブレット端末	マイクロソフト Surface Pro3 (MS-Office-st 等必須 ストレージ:128GB 以上 CPU:Core i5 以上) Surface Pro3 用純正ドッキングステーション USB 接続型キーボード USB 接続型有線 LAN アダプタ USB ハブ(4 ポート、セルフパワー対応、USB3.0 を 1 ポート以上) 各 14 台 ソフトウェアは、本仕様ソフトウェアの項目の中から、光学ドライブ 用ソフトを除く全てをインストールすること。  この製品の納入については最新版の発売が想定されるため、必ず本市 と協議を行ったうえ納品を行うこと。
液晶ワイドモニター1	IPS または AH-IPS のノングレア液晶であること。 解像度 1920×1080 サイズ 21.5 インチ VGA 端子 1 つ以上 HDMI 端子 1 つ以上 各 3 台
液晶ワイドモニター2	USB 接続型ディスプレイ 解像度 1366×768 サイズ 15.6 インチ USB ケーブル一本で接続可能であること。 付属品としてスタンドを用意すること。 Windows10 日本版 64 ビット環境にて動作すること。 各 12 台
CAL	Microsoft Windows Server CAL 2012 User CAL : 50 本

## 3. 納入期限

設定及び装置の搬入作業の完了期限 平成 28 年 3 月 20 日

なお、納品物一覧内のタブレット端末及び各液晶ワイドモニターについては、平成 27 年 12 月 18 日までに納品すること。

## 別紙 3

## 4. 賃貸借の契約対象期間

平成28年3月20日から平成32年3月19日まで（48ヶ月）

## 5. 設置場所など

本市役所内（外局等の出先機関を含む）。詳細は別紙2 納入(設置)場所一覧を参照。

回収した既設パソコンは、本市が指定する場所（松阪市内の施設）へ納めること。

パソコンに係る設定作業は、納入業者社内で行い、最終作業のみを現場にて行うこと。

## 6. その他

## 1) ハードウェア関連

①納品するパソコンは、全台数同一機種とし、無線LAN運用を行うため、IEEE802.1X 認証「EAP-TLS」が問題なく動作する機種であり、Wi-Fi 認定を受けている機種を選択すること。

また、OS は windows10 で、全てのドライバー及びソフトウェアは windows10 に対応している、このことによる不具合が発生しないようにすること。

②パソコン本体は次の基準の内、いずれかひとつを満たした製品であること。

- ・国際エネルギースタープログラム
- ・グリーン購入法
- ・PC グリーンラベル
- ・省エネラベリング制度

③パソコン本体2箇所及び電源アダプタ1箇所には本市が指定する管理番号を貼付すること。

④ソフトウェアの導入及び、機器設定が完了した状態で納入し、各職場へ配布及び既設パソコンの回収を行いデータ消去すること。

また、パソコン配布の際、パスワード表及びログイン方法、ユーザーパスワードの変更方法等が記載された用紙を挟み込むこと。

⑤配備に関して、スケジュールを作成し、担当職員の承諾を得ること。

⑥パソコンの動作検証テストを行うため、完成ノートパソコンの全パーツまたは完成ノートパソコンを3台分納品すること。（ただし、リース満了後に返却はいたしません。）

⑦梱包等のゴミは全て持ち帰ること。

⑧納品後に設定漏れ等があった場合は、速やかに全台数を設定に廻ること。

## 2) ソフトウェア関連

①導入するソフトウェアについては、必要台数分のライセンスを購入すること。

②他のソフトウェアについては、指定のない限り最新バージョンを使用すること。

③光学ドライブについては、再生ソフトやライティングソフトを購入すること。

④ソフトウェアは全てインストールを行い動作に不具合がないこと。

⑤ソフトウェアについては、指定品以外の納品は不可とする。

## 3) 設定関連

- ①BIOSのユーザー及びスーパーバイザーパスワード、ハードディスクパスワードの設定は、本市が指定したパスワードを設定すること。また、起動時はユーザーパスワードを一回入力することで起動するよう設定を行うこと。
- ②イントラネット利用のため、本市が指定するWindows設定及びネットワーク設定（IPアドレス等）を行い、業務に必要な機能は停止設定または削除を行うこと。
- ③パソコンの記憶領域は、パーティションを分けずに、運用する方法とする。
- ④無線LAN装置については、IEEE802.1Xによる証明書認証「EAP-TLS」を行うため、本市が指定する設定を行うこと。また、納品時には無線機能を使用できないような状態に設定すること。
- ⑤ファイル等の共有化が出来ないように設定を行うこと。
- ⑥各パソコンについて、ドメイン参加の設定を行い、接続検証を行うこと。
- ⑦庁内LAN接続、プリンター設定（2機種程度のドライバーインストールを含む）、その他周辺機器設定を行い各所属への設置及びプリンターの動作確認を行うこと。
- ⑧Windowsの機能で、情報漏えいに繋がる機能は停止の設定をすること。
- ⑨ローカルAdministratorを有効にし、それぞれのパソコンに本市が指定したパスワードを設定すること。
- ⑩マスター作成・Sysprep・クローニング作業・個別設定を行い、本市が承認した配布計画に基づきパソコンの配布を行うこと。また、ライセンス違反がないようにすること。
- ⑪パソコン配布時に個別ソフトウェアのインストール作業を行うこと。インストール媒体は使用する職員が所有しているので現地でのインストールが基本となる。また、ソフトウェアはパソコン一台につき平均1種類であり、データ以降の要請があればその作業も行うこと。

## 4) 基本システムのバックアップ

- ①バックアップソフトは、製品を指定しないが簡単な操作で復元ができること。
- ②基本システム設定後の状態（マスター）をDVDのディスクメディア及びUSBメモリー（3.0）に各5個バックアップし、バックアップソフトとともに納品すること。また、sysprep前のイメージデータをディスクメディアに保存し2個納品すること。
- ③各ソフトウェアライセンスの権利に抵触しないよう作業すること。
- ④復元方法を明記した、マニュアルを作成し、電子データ及び紙ベースで3部納品すること。

## 5) プリンター設定及びアプリケーションの導入など

納入パソコンには、各パソコンに対し指定するプリンタードライバー（2機種程度）及びアプリケーションをインストールして利用できる状況にして配布すること。

## 別紙 3

## 6) 詳細な設定（特記事項）

Windows の設定に関して記載以外の設定（特記事項）を指示する場合がある。  
落札後、設定までに詳細（特記事項）を用意しますので、本市側と協議すること。

## 7) 機器撤去引き取り、運搬費用。

- ・納入業者は、各職場から既設パソコンを回収すること。
- ・納入業者は、原則として本市施設内にて既設パソコン（本調達と同台数）内のデータ削除を実施すること。

なお、データ削除については、NSA方式によりデータが復元できないようにすること。なお、この作業は本調達パソコン納入後 3 ヶ月以内に行うこと。期限は平成 28 年 6 月末とするが、本市の事情により一部のパソコンのデータ削除作業期限を延長することがある。

また、データを削除した既設パソコンはリース会社への返却が完了するまでの間、責任をもって保管及び管理を行うこと。

- ・リース会社は、引き取られたパソコンをリース返却先まで運搬すること。

## 8) ブラウザを利用したシステムの稼働について

- ・ブラウザを利用したシステムは、エンタープライズモードの設定等により各システムが不具合なく稼働するよう設定を行うこと。

## 9) その他

- ・マウス、各パーツ 3 台分（完成パソコン）及び全パソコンの OS を除くソフトウェアのライセンス、納品物一覧及び消耗品一覧に記載のものについては、契約終了時において返却しないこととする。
- ・納品の物件については、全て新品とする。
- ・DocuWorks について説明会の開催、または、A4 サイズにまとめた簡単な説明書をパソコンと一緒に配布すること。なお、説明書の様式は任意のものとする。

以上